

第１回、第２回の審議概要と第３回協議会の審議方針

～「京都市駐車施設整備に関する基本計画」と「京都市駐車場整備地区における駐車場整備計画」～

１ 第１回協議会の審議概要

京都市の駐車場に関する計画を、以下の通り改定することを確認した。

- (1) 現況及び将来の**駐車需要**に対応させる。
- (2) 歩行者と公共交通優先の「**歩いて楽しいまち**」の**実現**を図るものとする。

- ・ 改定する計画は、以下の２つの計画である。
 - 京都市全域の駐車場整備のマスタープランである基本計画
 - 駐車場整備地区内の駐車場計画であり、駐車場法で定められている整備計画
- ・ 駐車需要について、既存の計画では増加傾向として計画していたが、現状では、駐車需要が大幅に増加するとは見込まれない。
- ・ 京都市では、自動車の利用を抑制し、歩行者と公共交通を優先する「歩いて楽しいまち」の実現を推進している。そのため、駐車需要に対しては、必要な量の整備だけではなく、既存駐車場の有効活用や駐車場の配置誘導などの質の向上を検討する必要がある。

２ 第２回協議会の審議概要

基本計画では**改定の基本的な考え方**、**駐車場整備地区の変更の有無**を確認し、整備計画では改定の４つのポイントである「**自動二輪車の対策**」、「**荷捌き車両の対策**」、「**附置義務制度のあり方の検討**」、「**小規模駐車場の現状把握**」について確認した。

【基本計画】

- ・ 基本計画改定の考え方は、既存駐車場の有効利用や適正配置を目指して、必要な量・質の確保を図るというものである。
- ・ 現在の駐車状況及びまちづくりの観点から駐車場整備地区は変更しない。

【整備計画】

- ・ 自動二輪車の駐車対策は必要であり、附置義務制度による整備や既存駐車場の有効活用などが対策として考えられる。
- ・ 荷捌き車両の駐車対策は必要であり、附置義務制度による整備や、附置義務制度の適用されない中小規模の店舗への対策が必要である。
- ・ 附置義務制度については、「歩いて楽しいまち」を実現するために、附置義務引き下げや、隔地条件の変更が考えられる。
- ・ 小規模駐車場について、現状の整備状況の把握が重要である。

3 第3回協議会の審議方針

基本計画:計画改定の背景と方向性, 施策の検討【資料2】

【基本計画】

(1) 基本計画見直しの背景と方向性

- ・ 京都市においては市内の交通状況, 環境問題への取組, 景観やまちの賑わいと交通との関わり等, 駐車場整備を取り巻く環境が変化しており, また, 「人が主役の魅力あるまちづくり」の推進, 「歩いて楽しいまち」の実現を目指す「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定しており, こうした状況の変化に対応した駐車場の整備方針を検討する。
- ・ 「歩くまち・京都」総合交通戦略の方向性と適応させつつ, まちにとって必要な自動車を収容できるよう, 駐車場を確保し, 配置誘導する。
検討に際しては, 市全域の方針だけでなく, 地域別の交通状況やまちづくり方針を考慮して検討する。
- ・ 今後, 国において駐車場法が改正された場合は, 改定の趣旨に沿った検討を行うことが必要であるが, 今回は, 現行法の枠組みの中で, 駐車場のコントロールの方針を盛り込んだ改定を検討する。なお, 京都市の基本計画の改定方針と, 国土交通省で検討している駐車場整備施策の方向性に大きな相違点はない。

(2) 京都市が目指す駐車場施策の検討

- ・ 駐車場の整備主体別(公共・民間), 車種別(自動二輪車, 荷捌き車両, 観光バス), エリア別(歴史的都心地区・駐車場整備地区, 観光地, 交通結節点), 都市交通(路線別)の視点により, 駐車場の現状を整理し, 今後のあり方を検討する。
- ・ 整備主体別の視点としては, 公共での整備として「公共駐車場」や「駐車場案内システム」, 民間での整備として「附置義務制度(例えば, 附置義務の引き下げ, 隔地条件の変更, 用途区分の細分化など)」のあり方を検討する。
- ・ 車種別の視点としては, 自動二輪車対策として「自動二輪車の駐車施設の附置義務制度による整備」や「既存駐車場の有効活用によるスペースの確保」など, 荷捌き車両対策として「荷捌き車両の駐車施設の附置義務制度による整備」や「共同荷捌き施設整備」など, 観光バス対策として「観光バスの予約システム導入」などについて検討する。
- ・ エリア別の視点としては, 歴史的都心地区・駐車場整備地区の対策として, 「附置義務制度」のあり方などを, 観光地の対策として「観光ピーク時のパークアンドライド, 観光地周辺の駐車場の一般自動車の流入規制, 観光バスの予約システム」などを, 交通結節点の対策として「交通結節点での恒常的パークアンドライド」について検討する。
- ・ 都市交通(路線別)からの主な視点としては, 都心主要道路の対策として「荷捌き車両対策」, 都心の細街路の対策として「駐車場の配置, 自動二輪車対策, 荷捌き車両対策」について検討する。